

2024年5月13日

各 位

会社名 東京製綱株式会社
代表者名 取締役社長 原田英幸
(コード番号 5981 東証プライム)
問合せ先 取締役執行役員総務部長 喜旦康司
(TEL.03-6366-7777)

特別損失の計上及び個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)において、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに伴い2024年3月期の個別業績について、前期実績値との間に差異が生じたことを併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社連結子会社である東綱スチールコード株式会社において、固定資産の減損の兆候が認められることから、当該固定資産に係る回収可能性を慎重に検討し、2024年3月期決算において減損損失を計上することとなりました。この結果、当社連結決算においては減損損失1,829百万円を、当社個別決算においては貸倒引当金繰入額1,471百万円及び関係会社事業損失引当金繰入額620百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、当該特別損失が当社グループ業績に与える影響については、本日公表の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

2. 2024年3月期通期個別業績と前期実績値との差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(2023年3月期) 実績(A)	百万円 39,766	百万円 1,919	百万円 2,788	百万円 2,523	円銭 156.66
当期(2024年3月期) 実績(B)	38,740	2,181	3,568	1,752	110.02
増減額(B-A)	△1,025	262	779	△770	—
増減率(%)	△2.6%	13.7%	28.0%	△30.6%	—

【差異が生じた理由】

「1.特別損失の計上について」に記載のとおり、当社個別決算において特別損失を計上したため、当期純利益が前期実績に対して大幅な減益となりました。

以上